



ゴールドリボン 心のメッセージ展

～小児がんの子どもたちの作品集～

小児がんの子どもたちが作った
作品の展示会です。
ぜひ子どもたちの命の輝きを
感じてください。



各界で活躍する著名人の方々からの
メッセージもご覧いただけます。

開催日	開催会場	開催時間
2月19日(金)～21日(日)	名古屋市 セントラルパーク(パークスクエア)	10:00～17:00
2月26日(金)・27日(土)	稲沢市 リーフウォーク稲沢(モール棟1Fサニーコート)	10:00～17:00
3月3日(水)・4日(木)	岡崎市 イオンモール岡崎(セントラルコート)	10:00～17:00

入場無料

先着プレゼント!!

初日先着100名様にまねきねこ
ダックをプレゼントいたします。

※ダックはなくなり次第終了いたします。
予めご了承ください。



主催：アフラック 共催：愛知県
協力：アフラック東海法人アソシエイツ会、アフラック愛知総合アソシエイツ会
後援：中日新聞社、中日新聞社会事業団、中部日本放送
お問い合わせ：ゴールドリボン心のメッセージ展事務局 TEL. 052-217-9160

このメッセージ展は「愛知県がん対策企業連携事業実施要綱」に基づき開催するものです。

ゴールドリボン 心のメッセージ展

日本では現在約1,000人に1人の子どもが小児がんと闘っています。小児がんは子どもの病死原因の1位で、年間約500人もの尊い命が失われています。多くの幼い子どもたちが、日々、力の限り小児がんという病気と向き合っていますが、小児がんの薬の数はとても少なく、専門医も多くはいません。懸命に病気を治そうとする子どもたちの前にたくさんの問題があり、最善の治療を受ける機会を逃したり、手遅れになってしまう場合や、治療後に後遺症を伴う子どももたくさんいます。

そのような現実を前に、がんと闘う子どもたちがたくさんいるということを知っていただきたい、そして支援の輪を広げていきたいと考え、私たちはこの展示会を全国で開催しています。出展作品は小児がんのお子さんやご家族からお借りしたもので、どれも子どもたちの精一杯生きようとする「命の輝き」があふれています。ぜひ、たくさんの方に子どもたちのあふれる勇気と希望を感じ取っていただければと願っています。

各界で活躍する著名人の方々からのメッセージもご覧いただけます。



「ひまわり」
大阪府豊中市
井関 太一くん
享年7・神経芽細胞腫

ひまわりは太一の大好きなお花です。いつも絵を描く時はひまわりを真ん中に大きく描いていました。この絵は6歳の時に描いた絵ですが、太陽に照らされた大きくたくましく、キラキラとひまわりが咲いていて、まるで太一を表現しているようです。闘病中でも温かい先生やお友達、ボランティアの方々…たくさんの人に愛され、支えられ、よく笑い、よく泣き立派に一生懸命生き抜きました。本当にキラキラと輝く人生でした。太一はこれからも私たちの中で、ひまわりのように咲きつづけると信じています。

ゴールドリボンとは



ゴールドリボンは小児がんの子どもたちを支える活動のシンボルマークです。

アメリカではさまざまな団体がこのシンボルマークを使って、小児がんの啓発や治療研究などの経済的支援を求める活動をしています。日本ではまだ歴史が浅い運動ですが、徐々に活動団体や支援企業が増えてきました。ゴールドリボンの活動団体はそれぞれの理念や目的をもって活動していますが、「小児がんの子どもたちの笑顔を守りたい」という願いは同じです。

愛知県の取り組み

平成19年に「がん対策基本法」が施行され、愛知県ではこの法律に基づき、平成20年3月に「愛知県がん対策推進計画」を策定しました。計画では、小児がん患者とその家族への支援体制の整備を目標に掲げています。

小児がんの治療成績が向上したことに伴い、治療後の生活に関する様々な問題が新たな課題として浮かび上がるとともに、小児がんに対して周囲が正しい知識を持っていないことや無理解による困難に直面することもあります。

愛知県では、治療後の小児がん患者に対する医療従事者の連携や支援体制の整備など長期フォローアップの一環として小児がん治療経験者に対する支援に努めていきます。